

# 令和7年度 講座実施報告書

講座の名称	“あいとぴあ”さんかくセミナー第1回「ジェンダー格差」		
講座の目的	ジェンダー平等を実現するためには、より多くの方が男女共同参画社会作りの必要性を理解し、様々な分野で取り組みを広げていくことが求められている。ジェンダー格差の原因や背景について、因果関係を正しく理解し、格差の解消に向けて皆で学ぶ機会とする。		
募集対象	長野県在住・在勤・在学者		
定員人数	・オンライン 80名	申込人数	・オンライン 48名
	・パブリックビューイング会場 (長野市16名、富士見町60名、中川村30名、池田町30名)		・パブリックビューイング会場 計28名 (長野市7名、富士見町5名、中川村5名、池田町11名)
			合計 76名 うち後日配信希望53名
		当日参加人数	・当日オンライン 23名 ・パブリックビューイング会場 計28名 (長野市7名、富士見町5名、中川村5名、池田町11名)
			合計 51名 (後日配信視聴者数 28人)
申込方法	ながの電子申請サービス、電話、メール		
託児	設定なし		
回数	1回		
開催場所	オンライン(Zoom) *後日配信あり パブリックビューイング会場(長野市、富士見町、中川村、池田町)		
日時	7月5日(土) 13:30~15:30		
講師	牧野 百恵さん ジェトロ アジア経済研究所 研究開発センター 主任研究員		
開催内容	講義「ジェンダー格差 実証経済学が語るエビデンス」		
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女平等、ジェンダー平等社会をさらに進めていくために多くの方がこのような研究者の実証的な話を聞くことは重要だと思った。</li> <li>・とても説得力のあるお話で、大変参考になりました。「思い込み」と社会規範について、改めて考えさせられる内容でした。</li> <li>・これまで「～らしい」と言われていたことの根拠を示され、理解納得が深まった。理解を求めるための方策を学んだ気がする。</li> <li>・自分の考え方、生活に思い込みが深く影響していることが分かりました。</li> <li>・セミナー時間があっという間に感じるくらい興味深かった。数値データを基としたお話は説得力があった。女性の社会進出と出生率の関連については、広く知られるべきだと思った。</li> </ul>		

“あいとぴあ”さんかくセミナー  
いろいろなテーマから男女共同参画について学ぶシリーズ第1回

## ジェンダー格差 実証経済学が語るエビデンス

★経済学とは、経済現象をデータや統計を駆使して分析し、理論が正しいかどうかを検証する科学的分野です。その中でも、ジェンダーに関する研究は、わかりやすくお話しにできます。

ジェンダー格差の社会的影響を、エビデンス(証拠)に基づいて正しく知り、ジェンダー平等に向けて、共に学びましょう。

2025  
**7/5(土)**  
13:30~15:30

受付：オンライン 13:15~13:30  
リアルイベント 13:10~

講師 **牧野 百恵さん**  
株式会社ジェトロ 研究開発センター 主任研究員

申込方法：①オンライン（Zoom） 定員80名  
②パブリックビューイング会場（長野市16名、富士見町60名、中川村30名、池田町30名）  
③後日配信希望（53名）  
※後日配信視聴者数 28名

申込締切：令和7年（2025年）6月27日（金）18時前

主催 長野県男女共同参画センター“あいとぴあ”



チラシ



長野市会場



富士見町会場



中川村会場



池田町会場